

# 熊本地震からの復興と観光戦略 ーインバウンドと銀聯カードー

2018年 **参加無料** 14:00～15:30  
3月26日(月) [会場] 熊本学園大学  
14号館2階1421教室

熊本県は二度にわたる大地震からの復興過程にあるが、活性化のカギの一つはインバウンドの増大であろう。熊本の観光の未来を考えると、中国、韓国などのアジアからの観光客が使用する銀聯カードの役割は大きい。銀聯カードの使用状況から見えてくる熊本の観光の現状と課題を考えたい。

## プログラム

### 1. 基調講演【45分】

講演者：唐波 氏（銀聯国際日本支社代表）

中国浙江省 寧波市出身。  
中国杭州市政府職員として勤務した後、  
2003年に島根県松江市役所の国際交流員として日本へ。JTB株式会社のインバウンド担当を経て、2007年から現職。

### 2. パネルディスカッション

#### 及び質疑応答【45分】

唐波氏、熊本県庁職員(予定)、坂本正教授を交えて討論や意見交換等を行う。

司会／コーディネーター

坂本 正 氏（熊本学園大学商学部教授）

この研究会は(株)肥後銀行、(株)熊本放送、(株)古荘本店

のご協力をいただいております。

参加を希望される方は、FAX・E-mailのどちらかにより事前の申し込みをお願いいたします。

申し込みの際は、ご氏名・ご所属・ご連絡先を明記ください。申込締切 3月22日(木)

※駐車場がございませんので、公共の交通機関のご利用をお願い申し上げます。

## <申し込み・問い合わせ先>

熊本学園大学附属産業経営研究所（担当：学術文化課）

FAX：096-364-5201(専用)

E-mail：sankei@kumagaku.ac.jp

〒862-8680 熊本市中央区大江2丁目5-1

TEL：096-364-5161(代表)